

2022年3月13日開催「教員を目指す高校生のためのセミナー in 青森」質問と回答
※いただいた質問に対し、文言を変えている部分があります。ご了承ください。

【質問1】

パンフレットに載っている小学校コースの授業科目について、それぞれどういった授業をするのか(内容)を知りたいです。

【回答1】

弘前大学 HP 内、<https://gkm.hirosaki-u.ac.jp/syllabus/2021/>
に各学部のシラバス（授業内容）が公開されています。小学校コースの授業などを検索し、内容を調べてみてください。

【質問2】

最近やこれからも不登校になる生徒数が増えるように予想されます。そのような学校に行けなくて悩んでいる生徒への対応はどのように心がけていますか。

【回答2】

児童生徒の問題は学校の中だけで解決できるものではありません。チーム学校という言葉があるように、スルールカウンセラーや医療や行政などと連携しながら対応していくことが、これまで以上に大事になってきています。また学校側も、ICTなどを活用しながらサポートしていく姿勢が大切だと思います。

【質問3】

教育実習などを多く行っていると思うのですが、コロナが流行していることによって実習期間が短くなることや、無くなることはありますか？ その場合、オンラインでの授業実習など行なっていることはありますか？

【回答3】

弘前大学教育学部では、附属学校園や近隣の公立学校と連携して教育実習を行なっています。そのため、状況を踏まえて時期をずらすといったことはありますが、短くなったり、無くなったりすることはありません。

【質問4】

サブコースについて何年生からやるものなのかまた、サブコースのしくみをしりたいです。

【回答4】

小学校コースと中学校コースでは2年生からサブコースに分かれます。自分が深めたい分野のサブコースを選択してもらい、その分野の専門的な授業を受けます。サブコースに進んだ後、各教員のもとでゼミ（「総合的な探究の時間」の大学版）を行うことで、自分の専門性をより一層深めてゆきます。